

# 真田丸

信繁と常に行動をともにする

真田家家臣・矢沢三十郎頼幸を好演中の迫田孝也が  
スタジオを飛び出し、ドラマゆかりの地を巡る！

# 三十郎がゆく！

## ／岩櫃城跡編／



さこだ・たかや

1977年、鹿児島県生まれ。映画『ザ・マジックアワー』のオーディションで三谷幸喜と出会い、その後数々の三谷作品に出演。主な出演作品に、ドラマ（オリエント急行殺人事件）、映画『清須会議』、舞台『酒と涙とジキルとハイド』など。大河ドラマ出演は今回が初。

## プレゼント

迫田孝也さんのサイン色紙を3人にプレゼント。はがきにドラマの感想を書いて、右下の整理券をはり、913号の応募方法に従って「**真田丸**」3/11号に係までお送りください。（3/11金消印有効）



頂上付近には鎖につかまって登らなければならぬ“鎖場”もある岩櫃山。岩櫃城はその中腹にあった。南側の絶壁を見ながら、「人の顔に見えてきた……」。

山肌には、至る所に長大なたて堀が延びる。



「僕、こう見えても38歳なんですよ」



岩櫃城は、山裾の斜面を利用した山城。「これじゃ、敵も攻めるの大変だ！」

遺構前で記念撮影。昌幸はもちろん、信繁もこの地で過ごしたと言われている。



テラ読者の皆さん、こんにちは！え？お前は誰だつて？矢沢三十郎頼幸役の迫田孝也です！何を隠そう、第1回の記念すべき第一声はこの僕だつたんですよ。源次郎様にうつとうしがられながら、側近としていつも行動をともにしている三十郎。実は、演じる僕自身も全力で堺雅人さんに接近中なんです！堺さんはとてもフレンドリーに接してくれだったので、僕も調子に乗って遠慮なく距離を詰めています（笑）。

さてそんな僕が、ドラマの

ゆかりの地を実際に訪れると、いうこの企画。今回は、群馬県東吾妻町にある岩櫃城跡へ。

ゆかりの地を実際に訪れると、いうこの企画。今回は、群馬県東吾妻町にある岩櫃城跡へ。

ゆかりの地を実際に訪れると、

ありますから、確かに攻めに

くかたでしようね。ここ

までの山城に造り上げた昌幸

さん、やっぱりタダモノでは

ないです。勝頼さんも、岩

殿城なんかに行かずにこっち

に来ればよかつたのに！三

十郎は無念でござる（涙）。

さてさて今週の三十郎はと

言いますと、越後から帰つ

きてから元気のない源次郎様

を、そばで静かに見守つて

います。源次郎様を立ち直

らせるのは、きりや梅ではなくこの俺だ」くらいの気持ち

で演じていますので、ぜひ注

目してください！

すごいって、縦横無尽に張り巡らされた堀！大きいものは、人間の身長ほどの深さが

撮影／花村謙太朗